

北九州市

上下水道局の職員の方々へ

2030年。ぼくは、20歳になっています。この2030年までに、達成しておきたい世界共通の目標が『SDGs』ですが、ぼくの住む北九州市は、その『SDGs』の未来都市にも選定されていますよね。

ぼくは、17の目標の中でも、6番目の『安全な水とトイレを世界中に』という目標に注目しています。そんなことは、当たり前と



上下水道局の方へ贈る金メダル

感謝状

北九州市上下水道局様
毎日、おいしく、安全な水を届けていただき、心から感謝します。
これからも、体に気を付けて、頑張ってください。

～ぼくにもできる 取組～

- ①水道に極力ゴミが流れないようにする。
- ②廃油を活用した石けんを利用する。
- ③節水を、常に心がけるようにする。
- ④上下水道に関心をもち、学び、体験していくようにする。

思っていたけれど、日本の人口の17倍以上の人が安全な飲み水を利用できず、世界の24億人程が、下水道のない衛生設備の整っていないトイレを使用していることを知りました。

そこで、北九州市の上下水道局の職員の方が海外に渡り、水環境をよくするための技術を伝授したり、研修生を受け入れ、上下水道事業の取組や技術を教えているそうですね。北九州市の技が世界に広がっていることを誇りに思います。

ぼくも、北九州の一市民として、北九州市の水環境のことをもっと知り、学び、自分にもできる取組を実践していこうと思います。安全でおいしい水を日々届けていただき、本当にありがとうございます。